

左の記事を読んで、次の問いに答えましょう。

# 有馬温泉

1 有馬温泉の空白の200年間にあったできごと(多くの人々が有馬温泉に来なかった理由)を本文中から3つ、それぞれ漢字2文字で書き出しましょう



奈良時代の頃、行基が有馬温泉を再興しました。行基が発見したといわれる温泉は、草津温泉や山代温泉など日本各地に20カ所を超えます。

しかし、行基がつくったといわれる昆陽池などの貯水池や、淀川にかかっていた山崎橋、大輪田沼などの港は近畿地方に集中しています。このようなことから、行基自身は畿内にどまり、周囲に形成した行基聖と呼ばれる集団が、地方に温泉や寺院を広

げていったと考えられます。有馬の歴史を振り返ると、724年に行基が温泉寺を建立し、その後有馬は

--	--	--

## 空白の200年

2 空欄A Bに入る名前を、次の中から選んで記号で書きましょう。

- ㊦道長 ㊧不比等 ㊨鎌足
- ㊩頼通

A	B
---	---



江戸時代の有馬温泉の入浴風景が描かれた「合衆男女入浴湯之図」(滑稽有馬紀行より)を基にしたイラスト

和泉式部が三田の「羽束はつか」の地にちなんで詠んだとされる和歌(有馬温泉百人一首より)

## 災害や疫病頻発が影響か

数十年間繁栄したとあり、泉式部の来湯までの約200年間は、有馬温泉の空白

の期間です。そこで行基が開いたといわれる温泉地の歴史を調べてみましたが、同様に鎌倉期近くまで空白でした。では空白の期間に何かあったのでしょうか？

日本列島の下には二つのプレートが沈み込んでいます。一つは地球上で一番古い太平洋プレート。古いといふことは冷めていて重く、沈み込み速度が速い。東北大学の研究によると1年間で約18センチ沈んでいます。一方、近畿地方に沈み込んでいるフィリピン海プレートは新しいので熱く、軽くて沈み込み速度は遅い。1年間で約6センチ沈み込んでいます。

この沈み込みが互いに干渉し合った時代が、空白の期間と重なると考えられます。864年には富士山や阿蘇山が噴火を起し、869年には貞観地震が起りました。関西や日本各地でも地震や火山噴火が多発し、さらに天然痘などの病気がまん延していたので、平安貴族は有馬などの

温泉地に来る余裕や考えずらなかつたのかもしれませんが、しかし1024年、平安時代に絶大な権力を手に入った藤原Aが晩年、有馬温泉にやってきました。外国人観光客に人気の平等院鳳凰堂を建立した息子の藤原Bも、1042年に訪れています。

入浴習慣も変化していき、平安時代、入浴に必要なものとして內衣が義務付けられていました。內衣は白い布で、入浴時に他人と肌が直接ふれないようにするためです。內衣は湯帷子ともいわれ、Cの原型です。平安時代の末期から鎌倉期になると、男性は「湯褌」、女性は「湯もじ」「湯まき」をして入浴するようになっていました。この入浴方法は江戸中期まで続きます。そして湯褌の白い布は手ぬぐいとなり、日本人が裸で入浴するようになるのは江戸中期以降。裸での入浴の歴史は意外と浅いのです。

3 太平洋プレートとフィリピンプレートを比較した次の表の空欄に、適切な言葉を入れましょう。

年代	温度	重さ	沈み込み速度
太平洋プレート	冷めている		
フィリピンプレート			遅い

4 空欄Cに入る、夏に着るものの名前を書きましょう。

--

(有馬温泉観光協会)

# NIEワークシートのこたえ（2024年5月29日公開）

◆ワークシート「有馬温泉の歴史(社会 理科)」  
2024.5.29付 朝刊 三田阪神版 わがまち  
18ページ 解答

1 噴火 地震 病気(疫病) (順不同)

2 A (ア) B (エ)

3

	年代	温度	重さ	沈み込み速度
太平洋プレート	古い	冷めている	重い	速い
フィリピンプレート	新しい	熱い	軽い	遅い

4 浴衣(ゆかた) (ひらがなでも可)